

家庭に話題を生活にリズムを……



○…編集  
内容にもう  
一歩くまがほし、と市議

### 公報「るもい」復刊

では、「これ  
まの平易で

技術面重視から、むずかしく  
ても市民生活にとって内容の  
深いものを、と気を使った」  
そう。しかし読者の批判をあ  
おいで、こんどは毎月欠かさ  
ず出していきたいとのこと。

38.11.14

留萌

### 大鏡

○…休刊して  
いた市の月刊公  
報「るもい」  
(十一月号)が、  
四ヵ月ぶりに発  
行された。約八千部印刷、十  
五日ころ各家庭に配布され  
る。

○…休刊して  
会などから注文があったため  
休刊となっていたものだが、  
今月号には、「たばこ消費税  
を生み出すために」、とか  
『住宅資金融資のうけ方』、  
『養院総覧』などを扱ひ、  
苦心の跡がみられる。

○…市総務課の編集陣の話



38.11.16

### 話題

#### 「広報るもい」も弘法の誤り

◆意欲的な広報るもい  
クを出そうとしばらく新  
構想を練っていた留萌市  
では四ヵ月ぶりにお目見  
得、このほど約八千部を  
印刷、近く各庭に届くこ  
とになっている。

◆編集内容も十分配慮を加  
え、市の財源に大きなウェ  
イトを占めるたばこ消費  
税のPR、シーズン迎え  
の住宅特集など、市の  
台所や市民の生活に直接結  
びつくものが多く取りあげ  
時期遅れとなった行事の紹  
介一つも見当らぬほど、総  
合的に気を配った編集方針  
に切りかえた。

◆しかし今度からは一新

した気持ちで再発足しよ  
うとしていた矢先、二十  
一日投票される衆議員の  
選挙のニュース見出しが  
十二月二十一日とな  
つて大失敗、記事の肉味  
は間違いない十一月二十  
一日となつているので問  
題はないとしても、見出  
しだけが校正係の不手際  
で一ヵ月飛ばしたことは  
何んとしても黒星だつた  
と大恐縮、せつかくのス  
タートにミスして申しわ  
けない、と編集子は市民  
に平あやまり、来月号か  
ら絶対自信あるものに  
するからごかんべんを  
と折角の苦心が水のあわ  
となつたのを嘆いていた

#### 着手し尿処理場に

し尿処理と都市の近代化  
をはかるため、市ではかね  
てから科学的なし尿処理場  
の建設を計画してしまし  
たが、この程起債の見通し  
がついたため、ことしから  
2ヵ年計画で建設のり出  
したものです。  
総工事費約 5,950万円を

市内藤山町  
の土地に近代的  
な建設が、これ  
10月25日現地  
で行われました。  
なおいまは、基礎工事  
を行ないます。  
写真はくわ入れをした太  
田市助役

基礎工事  
くわ入れをした太  
田市助役

